

The 2 Chome Times 平成31年3月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO 250.

2019・3月・25

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス3月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

 フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★萩原碌山 (オギワラ ロクザン) 生誕140年、行ってきました碌山美術館

長野安曇野地区に安曇野アートラインがあるのをご存知でしょうか。長野県安曇野市から白馬村にかけて



19か所もの美術館があり、それを総じて「安曇野アートライン」と呼ばれています。安曇野ちひろ美術館やジャンセン美術館などがあり、その中の碌山美術館が大糸線穂高駅から徒歩5分の所にあります。明治の彫刻家である萩原碌山(1879～1910)こと萩原守衛は恋心を抱いていた東京の女学校を出た女性(尊敬する先輩の妻、相馬黒光)から油絵を見せられたことから絵画の道に入ったと言われています。24歳の時にフランスに渡りロダンの「考える人」に深く感銘を受け彫刻の道に究めようとしたそうです。決して許されない相馬黒光への恋にもがき苦しむことが碌山の彫刻への原動力に昇華し、数々の名作を作成しました。わずか30歳でこの世を去りましたが、ここ碌山美術館でその迫力のある力作を鑑賞することが出来ます。



この美術館の外観は教会風の数棟の建物が並び、それだけでも風情があり是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。またここ安曇野はワサビで有名で、近くに「大王わさび農園」や「わさび漬」を販売するお店も沢山あり、楽しめること請け合いです。休館日は月曜日、朝9時から夕方4時まで、駐車場は広く無料で、できれば車で神戸から4時間ほどで安曇野アートラインを試してみるのもいいですね。

碌山美術館：Tel. 0263-82-2094 <http://www.rokuzan.jp/>

★世界自閉症啓発デー LIGHT IT UP BLUE

今年も“LIGHT IT UP BLUE”を掛け言葉に4月2日から8日迄、「発達障害啓発週間」がやって来ます。



発達障害とは自閉症およびアスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害(読字障害や書字障害を含む)、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能の障害であって、その症状が通常低年齢に於いて発現するもので知的障害を伴う場合もあります。有名なアメリカのテレビ番組「セサミストリート」に登場するオレンジ色の髪をした女の子「ジュリア」もまた自閉症の特性があるキャラクターです。自閉症の人は自分の殻に閉じこもっているのではなく、気持ちを上手く伝えることや、他人の言葉の意図を理解することが苦手なだけで、純粋で一生懸命なのだそうです。自閉症はその認知度の低さに相反して発生頻度は高く、軽い症状も含めると、およそ100人に1人が自閉症を持っているといわれています。私達が理解を深め、社会全体でサポートしていくことで安定した生活が送れるようになるのです。どうぞご理解とご協力をお願いします。



★神戸と沖縄の繋がり象徴、カンヒザクラ（寒緋桜、別名ヒカンザクラ）の記念碑設置

1995年、阪神・淡路大震災の後、「瓦礫に花を！」の活動をしていた市民団体「阪神大震災復興市民まち



づくり支援ネットワーク（1996年に阪神グリーンネットとして発足）が沖縄の同じく市民団体である「阪神緑化再生プロジェクト支援 奄美・沖縄委員会」に依頼し、沖縄の各地域からケラマツツジ、カンヒザクラの苗木、アロエ等々が寄贈されました。贈られた植物の目録は「日本列島さくら駅伝」と称して桜前線を追って沖縄から北海道までの日本列島縦断駅伝を計画していた「沖縄地球を走る会」に託されました。1996年に仮設住宅などにそれらの植物が沖縄のランナーから阪神グリーン

ネットネットワークを通じて手渡されました。その時のヒカンザクラの一部が王子公園の南側で大きく育ち、毎年見事な緋色の花を咲かせています。ところがそこには何の説明板もない事に元沖縄県副知事の嘉数昇明さんが気づかれ、「沖縄地球を走る会」に報告し、寄付金が集められました。その結果、説明文をはめ込んだ沖縄の琉球石灰岩で出来た立派な記念碑が作成され、神戸市と「阪神グリーンネット」が協力して現場に設置されました。その設置セレモニーが2月23日（土）に現地で約60名程の関係者が集まり、執り行われました。そのテープカットは「参加者全員で」という珍しい形で行われました。このヒカンザクラはソメイヨシノよりも早く開花しますのでタイムズがお手元に届く頃には花の見頃を過ぎていていると思われるかもしれませんが、来年は是非、沖縄と神戸の真心が結集した美しいその花をご覧ください。



★新店舗紹介 アイシティ三宮センタープラザ西館店 オープン！

目にトラブルを抱えておられる方々が多いと思います。そんな方々のために嬉しいお店がオープンしました。それが「アイシティ三宮センタープラザ西館店」です。店長の前川様からのメッセージをご紹介します。



「この度、3月1日にセンタープラザ西館にオープンいたしました。アイシティは全国に約290店舗出店しているコンタクトレンズ専門店です。ハードレンズ、ソフトレンズ、2週間交換タイプ、1日使い捨てタイプ、乱視矯正用、遠視矯正用、遠近両用と幅広いラインナップを取り揃えております。最近では日本人口の62%が40歳以上の年齢になり、遠近両用コン

タクトレンズも大変人気が御座います。現在使用されている方は勿論、遠近コンタクト未経験の方、ご相談だけでも結構です。是非一度ご来店頂ければ幸いです。スタッフ一同皆様のご来店をお待ちしています」とのことです。これからの高齢化社会では勿論、若い世代でもコンタクトが手放せない方々にも本当に強い味方ですね。ぜひ一度相談がてらお店を覗いてみて下さいね！

アイシティ三宮センタープラザ西館店： 営業時間 10:00～19:00（定休日：水曜日）

電話番号 078-381-7555

★編集後記

カンヒザクラの記念碑設置当日には多くの沖縄の関係者の方々が遠路遙々ご来神下さいました。そしてヒカンザクラにまつわる思い出話を昔の写真なども用意される中、実に楽しそうに語られていました。桜の花と沖縄の真心が24年後に改めて私達の胸を熱くしてくれた時間でした。人と人の繋がりは何年たっても強く生き続け人生を豊かにしてくれます。これからも「効率さ」や「利便性」といったどこか人間味の少なさを感じさせる風よりも、「真心」や「繋がり」といった温かさを感じさせてくれる風を背に受けて歩んで行きたいものですね。